**笹川杯争奪第８回全九州少年少女空手道選手権大会　兼**

**第２回全日本少年少女空手道選抜大会　九州地区選考会**

１．大 会 名　 笹川杯争奪　第８回全九州少年少女空手道選手権大会　兼

第２回全日本少年少女空手道選抜大会　九州地区選考会

２．主　　催　 全日本空手道連盟九州地区協議会

３．共　　催　 （一社）福岡県空手道連盟・（一社）佐賀県空手道連盟・（一社）熊本県空手道連盟

大分県空手道連盟・（一社）宮崎県空手道連盟・鹿児島県空手道連盟・沖縄県空手道連盟

４．後　　援　 公益財団法人全日本空手道連盟・長崎県・長崎県教育委員会・（公財）長崎県スポーツ協会

　　　佐世保市・佐世保市教育委員会・（公財）佐世保市スポーツ協会・ＮＨＫ長崎放送局・

（申請中）　　　ＫＴＮテレビ長崎・ＮＣＣ長崎文化放送・ＮＢＣ長崎放送・ＮＩＢ長崎国際テレビ・

　　　　　　　　長崎新聞社・西日本新聞社

５．主　　管　 長崎県空手道連盟

６．場　　所　 佐世保市文化体育館　　長崎県佐世保市光月町６-１７　電話0956-22-1522

７．日　　時　 令和４年１０月２９日（土）～３０日（日）

※新型コロナウィルス感染状況により中止または延期することがあります。

　　　　　 【１日目】　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　【２日目】

　　 　12：00～13：30 選手受付**（形・組手選手ｴﾝﾄﾘｰﾁｪｯｸ）** 8：00～ 9：00 開場・受付

13：00～13：30 審判会議　　　　 　　　　　　 9：00～ 9：40 女子個人組手（4～6年生）

　　　 13：35～14：00 監督会議　　　　　　　　 　 9：50～10：25 男子個人組手（4～6年生）

　　　 14：07～14：20 開始式（女子個人形4～6年生） 10：30～11：10 女子個人組手（1～3年生）

　　　 14：20～15：00 女子個人形（4～6年生)　　　　 　 11：15～11：55 男子個人組手（1～3年生）

15：00～15：40 男子個人形（4～6年生） 11：55～　　　 昼食

　 　 15：45～16：25 女子個人形（1～3年生） 13：00～13：30 女子男子個人形 決勝

16：25～17：05 男子個人形（1～3年生） 13：35～13：45女子男子団体形 決勝

17：10～17：30 男女団体形 予選 13：50～14：10 男女個人組手 準決勝・決勝

８．種　　目　　小学１～６年生の男子・女子の個人形及び個人組手競技

　　　　　　　　小学４～６年生の男子・女子団体形（３人制：混合or単独）

９．参加人数　　学年別、個人戦は男女別それぞれ４名、団体形は男女それぞれ１チーム（３人制）を各県代表選手

とする。団体形はチーム登録人数を４名とし、その中から３名が試合に出場する。登録選手以外の変更は認めない。監督・コーチを含め次表のとおりの参加内訳とする。なお、同一選手の形、組手の両方の出場を認める。地元開催枠を各競技２名（団体形１チーム）ずつ追加する。ただし、地元枠選手の九州地区協議会議長杯ポイントは除外する。

**※前年度、第２１回全日本少年少女空手道選手権大会にて上位３位以内は、特別枠として出場を認める。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 各　県 | 形　 競 　技 | | | | | 組　手　競　技 | | |
| 選　手 | 男子 | 個人 | 小１~６ | 各４名 | 計２４名(地元枠２名） | 小１~６ | 各４名 | 計２４名(地元枠２名) |
| 団体 | 小４~６ | 各１ﾁｰﾑ | 計９ﾁｰﾑ(地元枠１ﾁｰﾑ) |
| 女子 | 個人 | 小１~６ | 各４名) | 計２４名(地元枠２名) | 小１~６ | 各４名 | 計２４名(地元枠２名) |
| 団体 | 小４~６ | 各１ﾁｰﾑ | 計９ﾁｰﾑ(地元枠１ﾁｰﾑ) |
| 監　督 | １名 | | | | | | | |
| コーチ | ６名以内 | | | | | | | |
| 総人数 | １０３名・１６チーム（地元枠４８名・２チーム） | | | | | | | |

10．競技規定

　　１）競技は公益財団法人全日本空手道連盟〈空手競技規定〉により行う。

　　２）形競技個人戦

　　　　（ア）トーナメント方式で２名同時に行うが決勝戦は１名ずつ各コートにて競技する。但し、３位決定戦は行わない。

　　　　（イ）準決勝までフラッグ様式とし決勝は得点方式とする。

　　　　（ウ）予選からベスト１６以下は、基本形の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演舞することができる。

　　　　（エ）ベスト８（準々決勝）以上は、全空連第一指定形、第二指定形、または上記（ウ）の基本形でまだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

　　　　（オ）コートへの入場は決勝戦を除き、時間短縮のため直接形開始位置へ進み演武する。

　　３）形競技団体戦

　　　　（ア）得点方式を採用する。

　　　　（イ）予選は、基本形の中から選択すること。

　　　　（ウ）決勝は、全空連第一指定形、第二指定形、基本形から選択し、予選で使用した形を繰り返し演舞して

もよい。

　　４）組手競技個人戦

　　　　（ア）トーナメント方式で行い３位決定戦は行わない。

　　　　（イ）決勝戦は各コートにおいて競技する。

　　　　（ウ）競技時間は１分３０秒フルタイムとする。

　　　　（エ）勝負は、競技時間内に６ポイント差が生じた場合、あるいは反則・棄権・失格、又は競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。競技時間終了時に先取点が無い場合は、「判定」をとって勝敗を決する。

　　　　（オ）１２歳以下（カデットル－ル）を適用する。

　　５）組手安全具

　　　　（ア）組手全種目に拳サポーター（全空連検定小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター）、全空連検定メンホー及びボディプロテクター、全空連検定小学生用インステップガード及びシンガードを着装すること。なお、これらの安全具は選手各自において用意すること。

　　　　　　　※新型コロナウィルス感染拡大防止対策によりメンホーにマウスシールド着用必須とする。

　　　　　　　　マウスシールドはミズノ製を推奨するが自作のものでも可とする（但し、透明とする）。

　　　　（イ）小学３～６年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。

但し、１、２年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。

　　　　（ウ）安全具着装のない選手は出場できないので、充分注意すること。

　　６）服 装

　　　　（ア）監督・コーチは半袖・ネクタイ着用し必ず靴を履くこと。

**※審判との区別を明確にするため審判と異なるネクタイを着用すること。**

監督・コーチ用ＩＤカードを着用すること。

（イ）選手は、競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。なお、左胸に県名を入れること。

※　背中の道着メーカータグ、前年まで出場した全国少年少女大会のエンブレムその他これらに類する

ものは外すこと。（道着その他の点検については召集時に行う）

　　（ウ）金属類のヘアバンド、ヘアピン等の使用は一切認めない。

　　　　（エ）青帯・赤帯は各自全空連で検定された帯を用意し、着用すること。主催者では用意しない。

11．表 彰

　　１）九州地区協議会議長賞の授与

　　　　総合得点の最上位の県に対し､九地協議長賞及び賞状を授与する。得点及び順位決定は次による。

　　　　（ア）国体方式に基づき、各種目の入賞者に次の得点を付与する。

　　　　　　　・１位　８点　・２位　７点　・３位　５点（２名）　・５位　２．５点（４名）

　　　　（イ）総合得点が同点の場合は、優勝者数の多い県に授与する。

　　　　（ウ）さらに同数の場合は全てを同点優勝とする。

　　２）組手、形ベスト８進出選手を次のとおり表彰する。

　　　　優勝１名・準優勝１名・第３位２名・第５位４名 　**※対象となる選手は必ず表彰式に参加すること**。

12．審 判 員

　　　大会審判団は公益財団法人全日本空手道連盟公認審判員をもって次により編成する。

　　　各県は公認地区組手審判員以上の**審判員６名を派遣**する事とし、大会審判員が不足した場合は、主管県から

派遣する。

13．　新型コロナウィルス感染予防対策

　　１）無観客での開催（保護者は観客としてみない。）

**※選手１名に対し保護者用ＩＤカード~~１枚~~ → ３枚**を配布。入場の際はＩＤカードの確認を必須とする。

**保護者も健康管理チェックシートの提出を義務付ける。**

　　２）入場者全員検温を行い、３７．５度以上の者は入場を禁止する。

　　３）ゴミは必ず各自で持ち帰ること。（ゴミによる感染防止を図るため各自ゴミ袋持参。）

　　４）公益財団法人全日本空手道連盟感染予防ガイドラインに基づき対策を行う。（別添）

　　　　※安全具の共用の禁止

14．安全対策

　　　出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後は個人の責任において、処理すること。また、出場選手は、健康保険証を持参すること。スポ－ツ保険に加入していること。

15．出場資格

　　１）出場選手、監督及びコーチは、公益財団法人全日本空手道連盟会員であること。

　　２）出場選手は公益財団法人全日本空手道連盟公認段・級位取得者であること。

　　３）出場選手は、各県空手道連盟が選出した代表選手であること。

　　４）監督及びコーチは、公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ１以上、又は地区公認審判員以上の

資格を有する者であること。

16．出場申込

　　１）出場費　　　　　　① 個人戦（組手・形）　１種目　１人　　　２，０００円

　　　　　　　　　　　　　② 団体戦（形）　　　　１種目　１チーム　５，０００円

　　２）別途定める出場申込を提出すること。

　　３）申込書の送付及び出場費送金先（口座）は次のとおり

　　　　　【申込書送付先】

　　　　　　長崎県空手道連盟事務局e –mail　　[japannkf@galaxy.ocn.ne.jp](mailto:japannkf@galaxy.ocn.ne.jp)

　　　　　＜原本郵送先＞

　　　　　長崎県空手道連盟事務局　　〒857-0131　長崎県佐世保市大野町260-4　池野ハイツA203

　　　　　電話　0956-76-8300　　　※ 電子データで送信した申込書を印刷し郵送して下さい。

　　　　【出場費・広告費送金先】

　　　　　ゆうちょ銀行　　０１７６０－４－１０９９０９　　長崎県空手道連盟

　　　　　　　　　　　　　１７９店　　当座　　０１０９９０９　　長崎県空手道連盟

　　　　　※ 参加申し込み及び出場費は必ず各県連から一括して申し込み、振り込み下さい。

17．申込期限　　**令和４年９月９日（金）必着　【期日厳守】**

18．宿 泊 等

　　１）宿泊・交通費は自己負担とする。

**２）宿泊・弁当は主催者の指定する下記旅行会社を通して予約すること。**

**新型コロナウィルス感染時における対応のため宿泊をされる方は必ずご利用をお願いします。**

　　　　別紙【宿泊・弁当申込書】に必要事項を記載のうえ直接、株式会社ＴＥＡＭにお申し込み下さい。

　　　　【申し込み・問合せ先】

株式会社　ＴＥＡＭ（チーム）　本社配宿管理センター 担当：畠（ハタ）

　　　　　　ＴＥＬ：０９６-２３７－６７６３　ＦＡＸ：０９６-２３７－６７６４　E-mail：yoyaku@k-team.jp

19．そ の 他

　　１）ゼッケンは主管県で作成し、１０月中旬ごろまでに各県連宛てに送付するので、各県連において

　　　　査収のうえ、出場選手に配布のこと。なお、種目、男女別のゼッケン色分けは次のとおり。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男子 | 女子 |
| 形　（個人） | 緑 | 青 |
| 形　（団体） | 黄緑 | オレンジ |
| 組手（個人） | 黒 | 赤 |

　　２）出場申込書提出後の選手変更は認められない。（監督・コーチの変更も不可）

　　３）新型コロナウイルス感染予防対策のため、練習会場の利用は制限する。（後日案内）

　　４）参加チームは、必ず引率者を指名配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ円滑な大会運営、事故

防止に協力すること。

　　５）大会会場にはバスなどの大型車駐車場はありません。要相談となります。また、選手保護者の乗用車は会場

　　　　の有料駐車場または、近隣の有料駐車の利用となります。

20．第２回全日本少年少女空手道選抜大会出場資格

　　期　日　　令和５年２月１８日（土）１９日（日）

　　開　場　　よつ葉アリーナ十勝（帯広市総合体育館）　　北海道帯広市大通北1丁目1番地

　　地区出場制限

　　　　　◆ 組手競技

　　　　　　・個人戦　　各学年男女別１２種目　　　　　　　　　　　 九州地区各６名

　　　　　　・団体戦　　男女別６人制（1・2・3・4・5・6年生混合）　 九州地区各６チーム

　　　　　◆ 形競技

　　　　　　・個人戦　　各学年男女別１２種目　　　　　　　　　　　　九州地区各６名

　　　　　　・団体戦　　男女別３人制（4・5・6年生混合または単独）　九州地区各６チーム

　　　　　※ 個人戦出場選手は団体戦にも出場できる。同一選手が組手競技・形競技の両方に出場できる。

　　● 上記種目の九州地区代表６名、６チームの選出方法

　　　① 各種目本大会上位４名・４チームに出場権を与える。

　　　② 団体組手　・・・　本大会個人戦得点方式により上位６県に出場権を与える。

　　　③ 団体形　　・・・　予選での５位・６位に出場権を与える。

　　　④ 個人組手・個人形　・・・　準々決勝の敗者（５位）１位選手・２位選手に敗れた選手に出場権を与える。

　　　⑤ 全国大会出場有資格者が辞退しても繰り上げは行わない。